

令和元年度 自己評価結果報告書

作成 学校法人阿津坂学園 明治幼稚園

1. 本園の教育目標

明るく！優しく！温かく！遊んで、学んで、のびのび保育。

よく遊ぶことをモットーにし、遊びを通してたくさん学びます。この学びの中で、笑顔と愛情いっぱいの先生が、子ども達の喜怒哀楽を引き出し個性豊かな子どもに育てていくことが大切だと考えます。

めざす幼児像・・・元気な子、思いやりのある子、よく考える子

めざす幼稚園像・・・笑顔が輝く園、活力あふれる園、ピオトープ

めざす教師像・・・情熱のある教師、指導力のある教師、信頼される教師

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、幼稚園教育要領の改訂を踏まえ、一人一人の子どもを大切にしたい質の高い教育の実践を目指す。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育の計画性	A	週案や日案の保育指導計画案を作成し、日々の目標を実行している。各学年会議や全体会議を通じ情報を共有し、連携を密にしている。個別に年間指導計画・月案なども取り入れていく予定である。
2	保育の在り方	B	当園の教育目標でもある、笑顔で子どもを迎え、個々を認め受け止めることができている。日々の記録で子どもの実態を的確につかみ、1日の保育を反省し、自信をもって向上に努めたい。また、先輩や主任に相談をし意見を聞き、指導助言を明日の保育と自身の成長に生かす。
3	教職員の連携	A	職員間の朝や帰りの挨拶を基本に、積極的なコミュニケーションがとれている。また指揮系統を重んじお互いを尊重することを大切にしている。会議などで、行事の役割分担や様々な情報の共通理解を図る。
4	資質や能力	B	各教諭が様々な形の研修に参加をし質の向上を図っている。園内研修をさらに取り込み、評価・助言する機会を増やす。
5	保護者への対応	A	園の方針をもとに、PTA総会や役員会、お誕生会の保護者参観などで子ども・保育・園の様子を伝え、理解を深めてもらえるよう努力している。また、保護者アンケートや保護者一斉メール連絡を取り入れる。

評価 (A…たいへんよい B…よい C…一部検討を要する D…改善を要する)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	5つの評価項目について、一人一人の幼児を大切にしたい質の高い教育を実施することができている。また、さらなる質の向上に向けた課題も明確になった。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
1 環境	園庭は…鳥小屋の改築や園庭拡大工事のための危険個所の整備 室内…雨漏りに対するテラスの整備
2 安全管理	緊急事態発生に備えての危機管理マニュアルの改善 内外部からの園内セキュリティ対策の改善
3 連絡	教職員…職員会議などで報連相を適切に行う(全員が周知・記録を回覧) 保護者…緊急連絡や一斉連絡の仕方を整備する

6. 学校関係者評価委員会の評価

園の教育目標に対して、先生方の取り組みがよく理解できます。来年度もより一層良い教育をされることと思います。

自己評価と学校関係者評価について

この報告書は、明治幼稚園の先生達が令和元年度の1年間の保育を振り返り、様々な項目にどのように取り組んだか、そして園がどのような方針で教育目標を掲げているのかということ客観的に評価しまとめたものです。その結果から、不十分な所を次年度の課題として園全体で取り組んでいき、保育の質を高め先生自らが誇りを持って保育教諭として資質を向上させ、明治幼稚園の幼児教育レベルの向上につなげたいと考えております。何より大事にしていることは、子ども1人1人の「生きる力を育む」の愛の充電です。

今後とも、園長を筆頭に教職員全員で努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年3月 学校法人阿津坂学園 明治幼稚園長 阿津坂 千恵子